



# こどもとの 対話から始まる 特別支援教育

今さら聞けない



田中 裕一 氏 TANAKA Yuichi

前文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課  
特別支援教育調査官  
兵庫県教育委員会事務局 特別支援教育課 副課長  
兼教育推進班長

「特別支援教育に関わる学生・教員を支援する  
Society5.0時代の学び」

太田 容次 OTA Hirotsugu

京都ノートルダム女子大学  
こども教育学科 准教授

「地域における特別支援教育の  
事例紹介」

江川 正一 EGAWA Masakazu

京都ノートルダム女子大学  
こども教育学科 特任准教授

発達障害等のあるこどもへの  
合理的配慮やその力を生かし伸ばす  
指導と支援のヒント

2021年 2月27日(土)  
14:00~16:00 (開場13:30)

京都ノートルダム女子大学  
NDホール+オンライン (Zoom 使用)

事前申込制  
(参加無料)

定員：会場+オンライン (Zoom 使用) あわせて先着 90 名

- ・参加申込みはWebフォームから (<https://forms.gle/NJDtrsNXt16icy8V9>) からお申し込みください。
- ・参加申込み時に会場参加またはオンライン参加を選択してください。
- ・オンライン参加方法等は、参加申込みを頂いた方に別途案内します。





# こどもの対話から始まる特別支援教育

発達障害等のあるこどもへの合理的配慮やその力を生かし伸ばす指導と支援のヒント

事前申込制

参加無料

定員:会場+オンライン(Zoom使用)あわせて先着90名

- 参加申込みはWebフォーム(<https://forms.gle/NJDtrsNxt16icy8V9>)からお申し込みください。
- 参加申込み時に会場参加またはオンライン参加を選択してください。
- オンライン参加方法等は、参加申込みを頂いた方に別途案内します。



2021年2月27日(土) 14:00~16:00

すべての学校等で、一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行う特別支援教育が始まって10年以上経過しました。高等学校においても通級指導教室の取り組みが始まるなど、いよいよ本格的に全ての学校等での取り組みが求められています。本講座では、地域の学校等で見られる事例から、特別支援教育の基礎・基本を改めて学び、今教員に求められている合理的配慮や、学習指導要領の理念を生かした適切な指導及び必要な支援について学びます。



田中 裕一氏 TANAKA Yuichi

前文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育調査官  
兵庫県教育委員会事務局特別支援教育課副課長兼教育推進班長

前文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官(発達障害教育専門)。幼稚園段階から高等学校段階までの発達障害のある、またはその可能性のある子供の教育全てを担当しており、新しい学習指導要領の改訂や通常の学級における合理的配慮の理解啓発などに関わった。大学卒業後、企業に就職して社会人野球チームに所属。知的障害者の施設での勤務後、兵庫県立の知的障害特別支援学校の教師に。務める傍ら、兵庫教育大学大学院を修了し、国立特別支援教育総合研究所特別研究員として研究を行う。その後、兵庫県教育委員会指導主事、文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官を経て現職。特別支援教育土スーパーバイザー。

太田 容次

OTA Hirotsugu

京都ノートルダム女子大学 こども教育学科 准教授 |

滋賀大学大学院教育学研究科学校教育専攻修了。特別支援学校(知的障害・肢体不自由・病弱)、国立特別支援教育総合研究所、教育委員会等を経て、現在京都ノートルダム女子大学現代人間学部こども教育学科准教授。主たる研究領域は、特別支援教育。主な研究業績は、「特別支援教育におけるアシスティブ・テクノロジーに関する研究動向」(『こども教育研究』第3号 2017)、「特別支援教育におけるキャリア発達を促す教育実践の動向—特別支援学校作業技能検定の取組を中心の一」(『こども教育研究』第4号 2018)、「教員の遠隔連携による相互作用を通じた専門性向上に関する研究」(『こども教育研究』第5号 2019) (いずれも京都ノートルダム女子大学「こども教育研究」刊行会) など。

江川 正一

EGAWA Masakazu

京都ノートルダム女子大学 こども教育学科 特任准教授 |

大阪教育大学教育学部言語障害児教育教員養成課程修了。特別支援学校(肢体、知的、病弱)、小学校(難聴学級)、教育委員会を経て、現在京都ノートルダム女子大学現代人間学部こども教育学科特任准教授。主たる研究領域は特別支援教育。主な研究業績は「難聴学級での指導—子どもの困りをとらえる—」(『こども教育研究』第1号 2016)「特別支援学校の教育課程等の現状に関する研究 2—主に病弱者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校を中心に—」(『こども教育研究』第3号 2017) など。

現代人間学部  
こども教育学科

こどもの個性やこころを深く  
理解できる教育者を育成します

● 小学校教員、幼稚園教員、保育士 100%の就職実績 (2019年3月卒業生実績)

教員のほとんどが現場経験者という本学では、教員免許状の取得はもちろん教員採用試験まで手厚くサポート。各コースで専門の講義や演習を受けた後、教育実習において実践することで、より幅広く深い知識とスキルを習得します。

● 京都の女子大でいち早く特別支援教諭養成をスタートしたフロントランナー

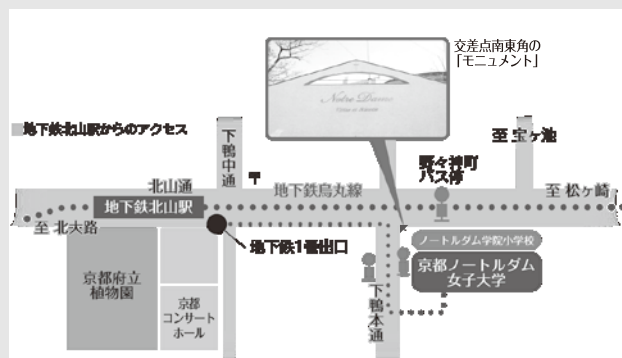
特別支援学校教諭とは、障害のあるこどもの自立や社会参加に向けた、主体的な取り組みを支援する教員です。多様なニーズのあるこどもに寄り添い、必要な指導・支援ができる「特別支援学校教諭免許状」取得者への期待が高まっています。

● 1年次にすべての教育機関を見る、進路決定に役立つ現場実習プログラム

1年次のうちに保育所、幼稚園、小学校、特別支援学校のすべてを自分の目で確かめるフィールド研修を実施しています。こどもたちとの関わりを通して自分の適性を見極め、「保育士を志望していたが、小学校の教育に関心を持った」など進路決定に役立ちます。



こども教育学科ブログ「せんせいのたまご」 <https://kodomokyoiku.kyo2.jp/>



- 交通ACCESS ●京都市営地下鉄丸太線「北山駅」①番出口より徒歩7分(北山通を東へ→下鴨本通を小学校・大学に沿って南へ→1つ目の角を東へ)
- 市バス4号系統「野々神町」下車すぐ。もしくは、「北園町」下車 北へ徒歩5分

問合せ先/ 京都ノートルダム女子大学 研究・情報推進課  
TEL.075-706-3789 FAX.075-706-3793  
E-mail:kenkyu@ml.notredame.ac.jp